

オノオノ

なごや子ども応援委員会

さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、常勤の専門職を学校現場に配置しています。

子どもたちと普段から関わりながら、すべての子どもたちの健やかな発達を支援し、子どもたちが主体的に人生の針路を探ることができるようにしています。



おのおのが好きな本を、
おのおのが好きなところまで。

名古屋市鶴舞中央図書館

鶴舞駅にほど近い街なかでありながら、鶴舞公園の豊かな緑に囲まれた図書館です。歴史は古く、大正12(1923)年10月1日に開館しました。

図書館は、子どもたちが様々な考えに触れて広い世界を知ることができる場であり、子どもたちが安心して過ごせる居場所でもあります。

子どもたちが本を読むことを楽しいと感じられるよう、いろいろな取り組みを行っています。



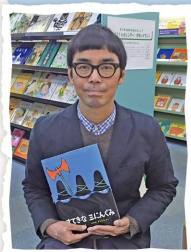
名古屋市鶴舞中央図書館に、なごや子ども応援文庫「ono ono(オノオノ)」がオープンしました。

子どもたちが気軽に手に取れて、楽しい時間を過ごせるような本を約300冊揃えました。

マルシェの木箱をモチーフとしたデザインの本棚に、司書がその時々に合わせて選んだ本が並び、みなさんとの出会いを待っています。



メルヘンハウス 三輪丈太郎さんセレクト



三輪丈太郎さん

子どもの本専門店メルヘンハウス2代目店主・三輪丈太郎さんによるおすすめ絵本です。まだ本を読む楽しさを知らない、きみの背中をばん！と押します。

☆なごや子ども応援委員会のロゴ入りマークは、メルヘンハウスと、絵本作家である高島純氏に依頼して作成したものです。

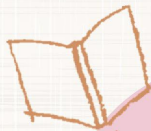


そばにいるブックス



なごや子ども応援委員会

わたしって みんなとちがう？
友だちって 多くなきゃだめ？
困ったときには どうすればいいの？
そんなとき考えるためのヒントになる本があります。



すきになるブックス

本をよむのは キライ？

この本棚は スキ な場所では
スキ なページから
スキ なペースで読める本を集めました。

パラパラながめるだけでも楽しい本がいっぱい。

小学生もティーンズも気軽にどうぞ。

ぼんやりしたいときに、ただただ楽しみたいときに、ぜひ。



のんびり本が読めるテントや
カフェテーブルもあります。



ときには、本箱とテントが
イベントに出かけます。



図書館で過ごす時間を
楽しんでもらえるよう
本の利用は館内限定です。

